



子どもたちの「あけましておめでとうございます。」の元気な挨拶と共に新年が始まり、もう1ヶ月が過ぎようとしています。寒い日が続いていますが、子どもたちは元気一杯で寒さを忘れて、冬の遊びや楽しみを見つけながら過ごしています。

2月を前に子どもたちは節分に向けての活動を始めています。心の中に居る悪い鬼を豆まきの日に「鬼は外」の掛け声で豆をまきながら追い払うと話す、最初は「私の心の中は赤鬼」などと言っていた子も、よく考えて「着替えが遅い鬼」「ママの言うこと聞かない鬼」が居るなどと言うようになりました。そのような願いを込めて作った鬼のお面は、一人一人が角や眉毛、髪の毛などを工夫して迫力ある鬼にしようと試行錯誤しながら作ったお面です。これを被って2月1日の節分の会では心の中の悪い鬼を追い払おうと思います。

今年度も残りあと2ヶ月となりました。この時期は短いですが、これまでの経験が自信となって成長を見せる時期になります。一日一日を大切に色々な経験をしながら、ぱんだ組に進級することを楽しみに過ごしていきたいと思えます。



## コマ大会があります

日本の伝承遊びのひとつであるコマ回しは、技術習得に挑戦する楽しみもあります。コマにしっかりと紐を巻き、投げ方にもコツがあります。友だち同士で教え合ったり、何回も練習したりして回せるようになります。何回もやっても失敗が続いても、回せた時は大喜びです。大きい子の姿を見て、小さい子も「コマを回したい」と張り切っています。異年齢のかかわりの中で学び合い、頑張る力も育っています。

うさぎ組は、園長先生の前で一回まわせると自分のコマをもらえます。今のところ1人自分のコマをもらいました。

1月28日・2月22日・3月18日の3回コマ大会があります。日頃の成果を見せ合いたいと思います。

家にコマを持って帰ることもあります。ご家庭でもやってみてください。家に持って帰った次の日には、また園に持ってきてください。

